

次の問いに答えなさい。

1

15

の解答は解答欄にマークしなさい。

問一 次の言葉の意味を、次の中からそれぞれ一つ選びなさい。

1

金科玉条

① 秘蔵している宝物

② かたくなに変えない主張

③ 自信がある特技

④ 絶対的なよりどころ

2

馬脚をあらわす

① 化けの皮がはがれる

② 下品な振る舞いをする

③ ずる賢さが際立つ

④ ささいなことにおびえる

3

パラダイム

① 到達すべき目標となるもの

② 人々にとっての理想郷

③ 支配的な物の考え方

④ 時代錯誤な思想

問二 一字ごとの音訓に分けられない読み方を持つ語を、次の中から一つ選びなさい。

4

① 絵本

② 唐突

③ 為替

④ 闇雲

問三 敬語の種類が他と異なるものを、次の中から一つ選びなさい。

5

① 存じあげる

② ご覧になる

③ おいでになる

④ いらっしゃる

問四 鴨長明の作品を、次の中から一つ選びなさい。

6

① 徒然草

② 無名抄

③ 去来抄

④ 往生要集

問五 『黒い雨』の作者を、次の中から一つ選びなさい。

7

① 夏目漱石

② 菊池寛

③ 井伏鱒二

④ 中野重治

問六 次の問題文の文意に照らして正しいものを、次の中からそれぞれ一つ選びなさい。

(石川幹子『緑地と文化』)

8

- ① 都市再生特別措置法が二〇〇二年に制定されたのは、都市の国際競争力を地方にまで行きわたらせるためであった。
- ② 規制緩和が社会認識として「善」であると認識されてきたのは、企業と行政が主導して広報活動に努めたためであった。
- ③ 事業者にもたらされた莫大な収益は、土地利用の規制緩和に関する法の制定を強力に推進する原動力となっていた。
- ④ 規制緩和は都市機能の高度化のために実施されてきたが、社会に対する負の側面については検討されてこなかった。

(鶴見和子「内発的发展論の原型」)

9

- ① 社会学という分野では実験できない事柄が多いため、仮説の検証にあたっては自然科学の力を借りながら、比較という手法を用いてきた。
- ② 社会学と自然科学では、時に実験の機能的代替物としての比較という手法に媒介変数を導入することで、仮説の蓋然性を高めてきた。
- ③ 自然科学とは異なり、実験を行うことが難しい場合も多い社会科学には、比較という方法によって、仮説の検証を行うという考え方がある。
- ④ 様々な差異を捨象し、ある特定要因Aの存否のみに注目することで、二つの集団を比較することが可能だというのが、社会学の考え方である。

問七 — 線部（ア、カ）と同じ漢字を用いるものを、次の中からそれぞれ一つ選びなさい。

この薬は、スリ傷などのけがにコウカがあるため、保健室にジョウビ^ウされている。

10

ア

- ① 危険をサツチする。
- ② メイサツに詣でる。
- ③ 誌面をサツシンする。
- ④ 意見のマサツが生じる。

11

イ

- ① 免許がシツコウする。
- ② セイコウホウで勝負する。
- ③ 意見にシュコウする。
- ④ 急コウバイの坂。

12

ウ

- ① 文章のシュビを整える。
- ② ビモクシュウレイ。
- ③ ビボウロクを付ける。
- ④ 人情のキビに触れる。

彼のフイ^エの発言は、ヘイオン^オだった教室にハモン^カを呼んだ。

13

エ

- ① ソウイクフウ。
- ② ヒンイを落とす。
- ③ イゲンのある態度。
- ④ イホウ行為をくり返す。

14

オ

- ① オンネンが暗れない。
- ② オントウな性格。
- ③ オンケイを受ける。
- ④ オンテイを調節する。

15

カ

- ① モンコをひらく。
- ② 『万葉集』のソウモン歌。
- ③ モンセキ決議。
- ④ モンショウのデザイン。